



その想い



第12号

発行人：谷泰智
30年9月10日発行

☆ 富士山修行のお知らせ

去年の今頃もお伝えしましたが、今年も10月の4日から富士山へ修行に参ります。

海拔0mから3776mの頂上に登拝し、樹海を越えて精進湖まで到ります。富士宮市の商店街で数十件の御祈禱をさせていただきながら麓に入り、右の画像でお解りのように山頂の賽の河原では先祖供養や特別祈禱を修します。

この場所まで参りたくても参れない方々の清らかな祈りの御念を木札に謹書し、文字通り背中に背負って登拝し、賽の河原の不動明王に相まみえて一心に御祈念させていただきます。

先祖供養と特別祈願をご希望される方は、同封のご案内をお読みになり申し込み用紙にご記入のうえ9月30日までに護国寺までお送り下さるか、お気軽にお電話でお問い合わせ下さい。

また、私はこの先も毎年参加するつもりでおりますので、もし一緒に参加をなさりたい方は是非いつでもお気軽にお声かけ下さい。何かしらの善の和がより大きくなる、熱い修行です。



☆ 護国寺の総本山、^{ショウゴイン}聖護院への参拝ツアー



来年の4月9日から10日にかけて、一泊二日で護国寺の総本山である京都の^{ショウゴインモンゼキ}聖護院門跡への団体参拝を計画しております。

護国寺の正式な宗旨は本山修験宗（ほんざんしゅげんしゅう）であるということは、予てよりこの寺報でもお伝えしておりますが、如何せん^{シュケンドウ}修験道というものは現代の世間一般ではあまり馴染みがなく、また高知県でもほぼ忘れられているという現状です。

是非この機会に修験道や天台密教の事をより知っていただき、また檀家様同士の親睦も深めて頂けたら幸いであると考えております。詳細は追って報告致します。

☆ ひだか鍼灸院がオープンしました

平成28年の春から日高村の地域おこし協力隊として活動されていた中元信作さんが、村への定住の決意を以てこの9月から鍼灸院を開業されました。

中元さんと私は主に村のガイドや大瀧山の整備を通じて親交が始まり、中元さんは現在護国寺で月一回開かれている仏教勉強会にも欠かさず出席して下さっています。

日高村に来られる前は、埼玉県川越にある帯津三敬病院の鍼灸室で主に末期ガンの患者さんに向き合い、心身のケアを10年間に亘ってされてきたそうです。また、協力隊としては産業観光課の職員としてオムライス街道のPRに最も尽力されてきたお一人です。

実際私も治療を受けてきましたが、中元さんの和やかな雰囲気の中施される鍼はとても心地の良いものでした。また鍼灸だけではなく、指圧やレイキなど手を使った施術ならば患者さんの希望に沿って深い知識と経験を活かして丁寧に応えてくれます。どうかお見知りおきを！(^^)／

ひだか鍼灸院：日高村沖名5155
電話 090-6188-5038

